

## 「北九州市生物多様性戦略」の改訂（次期戦略の策定）について（報告）

北九州市環境審議会に諮問している「北九州市生物多様性戦略の改訂（次期戦略の策定）」について、平成27年11月4日の審議結果（各委員からの主な意見）を報告します。

### 1 環境審議会での審議内容（配布資料は別添のとおり）

- 生物多様性を取り巻く国内外の現状
- 本市を取り巻く自然環境の現状
- 現戦略に掲げた主な施策の取組み状況
- 次期戦略で対応すべきと考えられる課題と次期戦略の方向性

### 2 各委員からの主な意見

- 「北九州市らしい戦略」とするため、北九州市の自然環境の特徴や自然の利活用について具体的な事例を交えて戦略に記載する必要がある。
- 生物多様性の重要性と市民の暮らしとの関わりをわかりやすく記載してもらいたい。
- 生物多様性国家戦略で示されている4つの危機（「開発など人間活動による危機」、「自然に対する働きかけの縮小による危機」、「外来種など人間により持ち込まれたものによる危機」、「地球温暖化や海洋酸性化など地球環境の変化による危機」）について、北九州市における現状分析と課題の抽出を行い、戦略に反映させる必要がある。
- 人の自然への働きかけが減少することによって生じる課題（山間地での森林の荒廃など）を明確にするとともに対策についても示す必要がある。
- 地球温暖化が生物多様性にもたらす影響についても検討する必要がある。